

## 記事内容

- ☆第18回定期大会
- ☆会長挨拶(要旨)
- ☆新会長挨拶/定期大会フォト
- ☆退任役員紹介
- ☆新任役員紹介
- ☆2024年度役員/組合役員教育プログラム修了証書授与式
- ☆山本洋志オルガナイザーってどんな人?
- ☆ときわ会館お知らせ/12月の行動日程
- ☆あけぼのビル

## 2024年度の活動計画と 第50回衆議院議員に向けた意志合わせ

### 第18回定期大会開催



連合埼玉は11月15日(水)、ロイヤルパインズホテル浦和にて、代議員・来賓・傍聴など、約250名の参加のもと第18回定期大会を開催しました。

主催者代表挨拶において、連合埼玉 近藤会長より、「2024春闘」、「国政選挙と統一地方選挙」、連合埼玉を取り巻く情勢や課題について挨拶がありました。大会では2024～2025年度運動方針、2024年度予算などの議案が審議され、全ての議案が満場一致にて確認されました。その後、第50回衆議院議員選挙必勝決議の採択の後、「第50回衆議院議員選挙必勝セレモニー」を連合埼玉推薦候補予定者11名の出席のもと開催しました。セレモニーの最後には今井副会長の「ガンバロー」の発声で全員の当選に向けた意思合わせをおこないました。

今大会にて6年間、連合埼玉を牽引した近藤 嘉会長が退任され、新たに平尾 幹雄新会長が選任されました。最後に参加者全員でガンバロー三唱にて大会を終了しました。

#### 【各種報告】

- 1)2023年度 活動経過報告
- 2)2023年度 会計報告
- 3)2023年度 会計監査報告
- 4)特別報告
  - ①2023年度「埼玉県労働委員会」報告
  - ②2023年度「埼玉地方最低賃金審議会」報告

#### 【議事】

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| 第1号議案 | 連合埼玉規約・規定の改定について        |
| 第2号議案 | 2024～2025年度 運動方針(案)について |
| 第3号議案 | 2024年度 予算(案)について        |
| 第4号議案 | 2024～2025年度 役員の選出について   |
| 第5号議案 | 顧問の委嘱について               |
| 第6号議案 | 第50回衆議院議員選挙必勝決議(案)      |

#### 【その他】

- 第50回衆議院議員選挙必勝決議(案)の採択
- 第18回定期大会宣言(案)の採択

# 連合埼玉第18回定期大会 挨拶要旨

会長 近藤 嘉

私からは、連合埼玉の今年度を振り返り、所見を述べさせていただきます。挨拶に代えさせていただきます。

私たちの生活に多大な影響を及ぼした、新型コロナウイルス感染症は、5月に感染症法上、第5類に移行され、社会・経済活動や労働組合活動、生活自体も大きく変化しました。コロナ禍の3年半、対面での活動に制約が生じ、様々な工夫をし、労働組合の活動を進めてきました。在宅勤務やWEBの活用など、環境に合わせ、前例にとられない取り組みを確立してきました。

その反面、労働組合としての原点である、ひとり一人の組合員と挨拶をし、対話をするきめ細かい活動は補えなかった様に思います。今までの当たり前が、当たり前ではなくなり、労働組合と組合員との関係が希薄になっていたことは否めません。この現状のまま活動をして、私たちの目指す活動、組合員を巻き込んだ活動には、結びつかないと思います。その上で、労働組合の役員として、再度、原点に立ち返り、組合員ひとり一人と地道にコミュニケーションをはかり、日常の組合活動を充実／活性化させることが、職場との信頼関係をより強く、構成組織の組織強化に繋がると思います。

次に2024春季生活闘争についてです。2023春季生活闘争では、約30年振りとなる水準の賃上げが実現しました。物価高による家計への影響など、日本全体の経済成長に及ぼす影響について、労使が中長期的視点を持ち、粘り強く交渉した結果、「未来につながる転換点」となり得るものと受け止めています。

2024春季生活闘争を取り巻く情勢は、ロシアへのウクライナ侵攻やイスラエルとパレスチナの紛争が激化しており、世界経済への影響が益々懸念されています。日本経済においては、物価上昇は止まらず、勤労者の暮らしは、厳しさを増しています。

2023年春季生活闘争に引き続き、連合として、「未来づくり春闘」を掲げ、3度目の春季生活闘争となりますが、2年間の取り組みで20年以上にわたるデフレマインドは変化しつつあります。2024春季生活闘争は、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済ステージへと転換をはかる正念場の年となります。その最大のキギは、社会全体で問題意識を共有し、持続的な賃上げを実現することです。2023春季生活闘争と同様ではなく傷んだ労働条件の回復をはかり、生活向上につながる賃上げを実現すること、2023春季生活闘争を上回る賃上げをみんなで目指す必要があります。

埼玉県では、昨年9月に「強い経済の構築に向けた埼玉県戦略会議」において、全国に先駆けて、価格転嫁の円滑化に関する協定を産・官・金・労の14の団体が締結しました。この内容を埼玉県から全国に発信、波及させたことは大変意味があり、今後、更に価格転嫁を確実に実施できる取り組みを

強化していきたいと思えます。2024春季生活闘争は、これまでの単なる延長ではなく、「経済・社会のステージ転換の正念場」とし、各構成組織・加盟組合と更なる連携強化をはかり埼玉県からウネリをつくりたいと思えます。

次に政治についてです。この2年間で2度の国政選挙と統一地方選挙、県知事選挙を含め、25地域で中間選挙や各級選挙がおこなわれました。連合埼玉として、推薦した候補予定者当選に向けた取り組みに対し、ご尽力を頂き感謝申し上げます。各構成組織によって支持政党が分かれる中、各選挙では、相当なお苦勞をお掛けしたと思えますし、組織一丸となり闘う体制の構築ができず、最大限の成果を出せない状況が続いていることに大変申し訳なく思えます。しかし、「働くことを軸とする安心社会～まもる・つなぐ・創り出す～」の実現に向けては、多くの働く者・生活者の立場に立つ政治勢力を結集、拡大を目指すことが極めて重要です。そして、来年には第50回衆議院議員選挙、再来年には第27回参議院議員選挙が予定されており、投票率向上も含め、足元を固め準備を進め、結果を出したいと思えます。引き続きのご協力を宜しくお願いします。

最後に、私は今回の大会で連合埼玉の会長を退任します。振り返ると、前小林 直哉会長より、バトンを引き継ぎ、あっとい間の6年でした。私なりに全力を尽くしてきましたが、至らない点も数多くあったと思えます。この間、本当に多くの皆さんに支えられ、ご指導いただきまして心より感謝を申し上げます。新たな体制の下、組織一丸となり、更なる高みを目指して連合運動を進めていっていただきたいと思います。

以上、組織を代表しての挨拶に代えさせていただきます。ありがとうございました。

## 連合埼玉 第18回 定期



近藤 嘉

①任期 ②出身単組

①2012年11月～ 4年間(副会長)

2017年11月～ 6年間(会長)

②自動車総連 本田技研労働組合

## 新会長挨拶

新会長 平尾 幹雄

第18期の新会長に就任しました、電機連合出身の平尾です。私たちの取り巻く環境は、新型コロナウイルス感染症が第5類へ移行し、行動制限も解除され、産業ごとに様々な状況を抱えながらも、コロナ禍の先へと向かいつつあります。この約3年半間の厳しい環境の中で、雇用を守り、命と暮らしを守る社会を働く仲間とともに社会全体で、乗り越えてきたと受け止めています。

私たち連合埼玉に集う仲間の共通項は、「働くこと」です。「働くこと」をつうじて集まった仲間で、多くの課題を解決できると考えています。だからこそ、私たちの連合ビジョンは、「働くことを軸とする安心社会「～まもる・つなぐ・創り出す～」のために、1つは、働く仲間の輪を広げる組織拡大を進め、もう1つは、安心社会の実現に向けて、政策・制度への実現を目指す必要があります。

1つ目の目的は、働く仲間の輪を広げることです。労働組合の組織だからできることを、未組織の働く仲間の皆さんにも知って頂き、広げていくことです。また、働く仲間の多くの声を聴くことで、地域社会の困り事を解決するための政策・制度への実現にもつながります。

そのためには、働く仲間との対話や組織内の対話、組織同士の対話、そして社会との対話と、それぞれの対話の中で、労働組合への共感、支持につながり、そして、仲間の輪に加わっていきます。その対話こそが、働く仲間の輪を広げることにつながると確信しています。連合埼玉は、現状に対する組織状況を全体で共有し、働く仲間の輪を広げ、組織拡大・強化に徹底してこだわっていきます。

もう1つは、働く者にとっての「安心社会」の実現です。私たちの身の回りでは、生活不安、雇用不安、将来不安が、様々な形で起こっています。

例えば、生活不安では、足下の急激な物価上昇による生活への影響や異常気象からくる自然災害の影響があります。雇用不安では、不安定雇用などからくる貧困と格差が、生活困窮者など、安心に暮らすことができない状況もあります。将来不安では、人口減少社会・少子高齢化において、労働力不足が顕在化し、子育て、教育、医療・介護制度、年金制度の持続性に課題があり、1000兆円を超えた国債が、財政赤字となり、私たちの将来不安をもたらしていることも事実です。

このような状況の中で、私たちは、安心社会を目指すために、来年の春闘も、賃上げを継続しておこない「未来につながる転換点」としていく必要があります。そして、構成組織、加盟組合の春闘での取り組みを支援しながら、社会へ、賃上げを波及させていく必要があります。



新会長 平尾 幹雄

電機連合埼玉地方協議会

OKIグループ連合OKIソフトウェアユニオン

また、労使では解決できない社会的諸課題については、働く仲間・生活者の立場に立つ政治勢力の結集・拡大を目指し、県や自治体、労働者福祉団体、経営者団体、NPO団体など、社会を支える様々な団体と連携し、一つ一つの大きな課題に対し、必要な政策・制度を要請し、着実に実現していく必要があると考えます。

連合埼玉は、2024春闘をつうじ、賃上げの流れを「未来につながる転換点」となるように取り組み、働く仲間・生活者の立場に立つ政治勢力の実現に向けて、第50回衆議院議員選挙をはじめ、各級選挙への推薦候補全員の当選に向けた取り組みをしっかりと進め、政策制度実現を確実に前に進めていくことに、全力で取り組んでいきます。

結びに、私たちが目指す「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、働く仲間の輪を広げ、安心社会の実現に向けた政策・制度実現に向けて運動を進めていくために、連合埼玉に集う構成組織、加盟組合、地域協議会の皆さんと、ともに歩み、ともに新たなステージへとチャレンジしていきます。今後とも、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

### 平尾 幹雄プロフィール

①出身組織 電機連合埼玉地協

②略歴

2009年10月～ 電機連合埼玉地協 事務局長

2015年11月～ (兼 連合埼玉 副会長)

2019年11月～ 連合埼玉 事務局長

2023年11月～ 連合埼玉 会長

# 第18回定期大会

## 来賓の皆さま



埼玉労福協  
谷内聡副理事長



埼玉労働局  
久知良俊二局長



埼玉県経営者協会  
吉野寛治副会長



立憲民主党埼玉県連  
小宮山泰子代表



国民民主党埼玉県連  
鈴木義弘代表



議長 石井英子代議員(自治労)  
目崎友貴代議員(情報労連)



書記 小林孝彰さん(青年委員会)  
山本悦子さん(女性委員会)



第50回衆議院議員選挙必勝決議の採択  
今井信博副会長



大会宣言(案)の採択  
藤井久恵女性委員会委員長



閉会挨拶  
竹内秀之副会長



第50回衆議院議員選挙  
必勝セレモニー

## 躍進パーティー



連合埼玉  
平尾幹雄新会長



埼玉県  
大野元裕知事



第50回衆議院議員選挙候補予定者のみなさん



顧問のみなさん



友好首長のみなさん



乾杯  
鈴木裕幸副会長



閉会挨拶  
高橋克彦副会長

## 新任役員紹介



**副会長 高橋 克彦**

自動車総連 本田技研労働組合

私たちを取り巻く環境は、先行きが不確実で厳しい環境ですが、「働くことを軸とする安心社会」の実現をめざして、何ができるか主体的に考えて行動したいと思います。

青年委員会委員長を経ての振り返りとなりますが、再び執行部として尽力させていただきます。働くみんなの応援団として、仕事も家庭も安心安定に繋がるよう頑張っていく所存です。よろしくお願いいたします。



**執行委員 龍口 隆二**

印刷労連 凸版印刷労働組合TCP支部

連合埼玉に集う各産別の皆さんと協働し、業種を超えた連携で「働くことを軸とした安心社会」に一歩でも近づけるべく、微力ではありますが頑張っていきたいと思います。



**執行委員 根岸 朋宏**

JAM埼玉

人との出会いを大切に、微力ながら、精一杯努めていきたいと思っています。



**執行委員 武藤 辰也**

埼玉県私鉄 東武バス労働組合

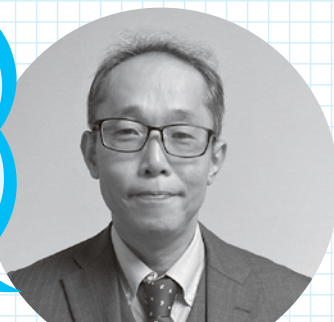
私鉄しか知らず、多くの産別が結集する連合体へは初めて参画します。幅広い知識を養い、単組での取り組みに役立てるとともに、すべての働く者の社会的・経済的地位の向上に向け微力ながら頑張ってお参ります。



**副会長 前原 朝子**

自治労埼玉 北本市職員労働組合

これまで幹事を務めてきたさいたま地協では新たな価値観、人との繋がりを得ることができ、感謝しています。微力ですが、皆様のお力をお借りしながら務めてまいりたく存じます。



**執行委員 浅井 孝仁**

全水道 さいたま市水道労働組合

働く方々とその家族の皆様が安心・安全に暮らしていけるよう、精一杯頑張ってお参ります。どうぞよろしくお願いいたします。



**副事務局長 矢島 規雄**

JAM埼玉 クノールプレミアムゼステアリングジャパン労組

# 新任役員紹介

労働組合の活動は「明るく・楽しく・元気よく」実施することに加え「よく見て・よく聞いて・よく話し合う」ことが大切だと考えます。連合活動においても、その気持ちで邁進して参ります。



**副会長** 鈴木 裕幸

埼玉県電力総連 東京電力労働組合  
埼玉地区本部



**副事務局長** 迫 幸太郎

自動車総連 本田技研労働組合

働く皆さんがより安心・安全。そして幸せを感じられるような職場や生活環境を構築できるように、コミュニケーションを大切に邁進して参ります。

連合埼玉の活動を通じてたくさんの方々と交流を深めていきたいと思ひます。組合員の皆さんが安心して働ける職場を作っていけるよう活動していきたいと思ひます。



**執行委員** 高橋 範行

埼玉県電力総連 関電工労働組合埼玉支部

構成組織や単組では、書記長を務めております。公務職場出身という視点を活かしながら、少しでも皆様のお役に立てればと思ひます。



**執行委員** 堀越 弘宣

自治労埼玉 熊谷市職員労働組合

“対話”と“議論”を第一に、皆様と共に活動を推進していきたいと思ひます。不慣れではありますが、よろしくお願ひいたします。



**副事務局長** 白戸 貴文

電機連合 富士電機労働組合

働く仲間・生活者の代表として、皆さんとの対話を基本に精一杯努め、更なる生活・職場環境向上に向けて頑張ります。



**事務局長** 大谷 誠一

埼玉県電力総連 東京電力労働組合  
埼玉地区本部

この度、連合埼玉の一員として、活動させていただくことになりました。1日でも早く、皆さんのお力になれるよう頑張ります。



**副事務局長** 小林 孝彰

UAゼンセン埼玉県支部

## 退任 役員紹介

副事務局長として4年間、連合運動に携わらせていただきました。この間、主には労働政策として春闘や最低賃金に関して取り組んできましたが、構成組織、加盟組合、地方協議会のみなさまにご理解・ご協力頂けたからこそと感じています。

本当にありがとうございました。



2019年9月～ 4年間

前副事務局長 柿沼 聡

自動車総連 本田技研労働組合

就任して間もなく、新型コロナウイルス感染症が拡大し、様々な活動で制限を余儀なくされ、難しい活動の進め方ではございましたが、各構成組織の役員・組合員の皆様に支えられ役責を終えることができました。今後、立場は変わりますが連合埼玉の活動をはじめ、様々な場面において労働運動に携わっていきたいと考えております。これまで本当にありがとうございました。

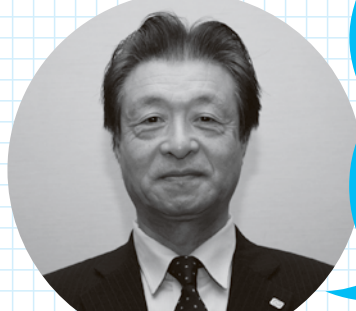


2019年9月～ 4年間

前副会長 二階堂 祐輔

自動車総連 本田技研労働組合

産別の枠を越えて多くのことを学ばせていただきました。また、多くの仲間と出逢うことができ、自分にとって大きな財産を得させてもらい感謝しています。大変ありがとうございました。さて、連合結成から今年で34年やもすると、結成時の原点や理念を見失いがちになるかと思います。改めて、原点などを確認し、組合員のため、社会のために連合埼玉が大きく前進することを祈念しています。



2011年11月～ 12年間

前執行委員 小嶋 正弘

JAM埼玉

短い期間ではありましたが執行委員として連合運動に参加させて頂きました。自単組以外の単組がどんなことで困っていて、どんな活動をしているのかなど、連合ならではの経験を頂戴しました。今後は職場に帰任となりますが、変わらず組合活動には積極的に関わっていきたいと思います。短い期間でありましたが、ありがとうございました。

4年間、大変お世話になりました。皆様には万感の思いを込めて「ありがとう」の5文字を贈ります。



2019年11月～ 4年間

前副事務局長 酒井 勉

UAゼンセン 上新電機労働組合



2021年8月～ 2年間

前執行委員 米澤 朋洋

埼玉県電力総連 関電工労働組合

## 退任役員紹介



2020年11月～ 3年間

**前副会長 沼尻 俊彦**

自治労埼玉県本部

3年間たいへんお世話になりました。コロナ禍での活動であったことは残念でなりません。政策・制度担当として要求書作成、他産別の皆さんとの交流等、貴重な経験でした。皆さんの更なるご活躍を心より祈念するとともに感謝申し上げます。

副事務局長として大変長い間、多くの皆さんにお世話になりました。本来でしたら、皆さんにお会いしてお礼申し上げるところですが、この紙面をお借りしてあいさつさせていただきます。ありがとうございました。



2019年11月～ 4年間

**前副会長 金谷 慶國**

埼玉県電力総連 東京電力労働組合  
埼玉地区本部

副会長として2期4年、担務した役割は主に役員教育、ジェンダー推進、政治センターでしたが、産別や労組、推薦議員など連携させていただいた皆さんに支えられながら楽しくつとめさせていただきました。これからも連合埼玉に集う仲間が同じ方向に向かって進み、発展していくことを祈念します。



2009年11月～ 14年間

**前副事務局長 小穴 真一郎**

JAM埼玉 ヴァレオジャパン労働組合



2021年11月～ 1年間

**前執行委員 大野 次洋**

埼玉県私鉄 東武バス労働組合

短期間ではありましたが、お世話になりました。様々な産別の皆様と意見交換することができ、勉強させていただきました。今後はいち組合員として連合埼玉での経験を活かしたいと思います。

微力ながら自分なりに役割を果たしてきましたし、自分自身を高めることにもつながったと思っております。今後は職場に戻り、マネージャーとしてこれまでの経験を活かしていきたいと思っております。これまで大変ありがとうございました。



2017年11月～ 6年間

**前執行委員 嵯峨 友成**

印刷労連 凸版印刷労働組合工レ関東支部



2019年11月～ 4年間

**前執行委員 南保 肇**

全水道 さいたま市水道労働組合

官公労部門の埼玉公務労協で議長を務めさせていただきました。皆様のおかげで職場では得られない知識、経験を得ることができました。短い間ではありましたが、ありがとうございました。



## 2024年度 連合埼玉役員

役職名	氏名	出身組織名	備考
会長	平尾 幹雄	電機連合	新任
副会長	高井 哲郎	UAゼンセン	
	高橋 克彦	自動車総連	新任
	竹内 秀之	電機連合	
	今井 信博	JAM埼玉	
	関口 聡	J P労組	
	前原 朝子	自治労	新任
	小林 健一	情報労連	
	鈴木 裕幸	電力総連	新任
事務局長	大谷 誠一	電力総連	新任
副事務局長	小林 孝彰	UAゼンセン	新任
	迫 幸太郎	自動車総連	新任
	白戸 貴文	電機連合	新任
	矢島 規雄	JAM埼玉	新任
執行委員	富田 勝之	UAゼンセン	
	榎本 一也	自動車総連	
	近藤 正人	電機連合	
	根岸 朋宏	JAM埼玉	新任
	赤羽 正芳	J P労組	
	堀越 弘宣	自治労	新任
	五十嵐 晃	情報労連	
	風間 佑也	フード連合	

役職名	氏名	出身組織名	備考
執行委員	武藤 辰也	埼玉県私鉄	新任
	高橋 範行	電力総連	新任
	龍口 隆二	印刷労連	新任
	廿浦 大	運輸労連	
	江郷 俊太	J E C連合	
	高場 厚	埼交連	
	菊地 裕次	基幹労連	
	宇田川知克	国公総連	
	千葉 直樹	J R総連	
	椎名 久和	日教組	
	浅井 孝仁	全水道	新任
	渋谷 志保	建設埼玉	
	藤井 久恵	女性委員会	
	木村 祐一	青年委員会	
会計監査	梶原 康智	印刷労連	
	羽田野省三	基幹労連	
	井上 利明	政労連	
特別執行委員	秋山 泰余	自動車総連	新任
	三宅真亜子	自動車総連	新任
	肥後 路子	自動車総連	新任
	田島由紀子	自動車総連	
	目崎 友貴	情報労連	新任

### 2023「組合役員教育プログラム」終了証書授与式

## 組織を担う次のリーダーを育成

10月25日(水)あけぼのビル502会議室において、組合役員教育プログラムの2023年度の終了証書授与式が開催されました。本年度は基礎講座4名、実践講座1名が各講座における全プログラムを終了し、基礎講座から諏訪雄輔さん(全電線:SEOF労働組合)、実践講座から富田淳一郎さん(電機連合:岩崎電気労働組合)が終了証書授与式に参加しました。また、各講座において講師を務めたJ.union(株)大川 守氏も参加して、2023年度の活動を振り返る場になりました。

平尾事務局長から連合埼玉代表挨拶の後、組合役員教育プログラム運営委員長である鈴木副会長より、自身の実体験をベースにした「終了証書授与にあたって」と題した講話がありました。

講話は労働組合に関わることになった経緯から始まり、「組合役員にはそれぞれに役割がある。組合員と直接話し合う活動は重要であり、労働組合活動の基本は対面である。それによって思いが繋がるもの」と参加者に語りました。

その後の意見交換において、①強く印象に残ったこと、②特に勉強になったこと、③受講したことで組合活動に活かされたこと、④これから受講を検討される方へのメッセージを伺いました。

富田さんから「あまり意識していなかったが、『三六協定の実務』を学ぶことで、残業に対する認識が変わった」と認識の変化が語られました。

また諏訪さんからは、「講師のキャラクターの濃さは講座の魅力と言っても過言ではない。講座に引き込まれ1日があっという間に感じた」と大川氏も苦笑するしかないコメントが語られ、「初めて組合役員になった人は組合を知れることと、社会人として基礎的なスキルも学べるので受講する価値がある」とメッセージが送られました。

組合役員教育プログラムは、2012年に自前では教育ができない組合のために基礎講座からスタートし、本年度までに延べ3,260名が受講しました。未参加の組織は、次のリーダー育成やスキルアップのためにも参加をご検討いただきたいと思います。



会場の様子



富田淳一郎氏



諏訪雄輔氏



鈴木委員長と修了者



やまもと ひろし

## 山本 洋志 オルガナイザーってどんな人？

～今年11月に連合埼玉オルガナイザーに就任された山本さんに5つの質問～

### Q1. 趣味・特技は？

- ・ウォーキング
- ・ツーリング

(14年ぶりのリターンバイカー。愛車はHONDAホーネット250)

### Q2. 好きな食べ物・嫌いな食べ物は？

- 好き ・貝類(特にツブ貝)  
・ホッケ
- 嫌い ・牛乳

### Q3. 好きな音楽(ミュージシャン)は？

「イージュ★ライダー」(奥田民生)

### Q4. 座右の銘

報恩謝徳(受けた恩や徳に感謝し報いる)



### Q5. オルガナイザーとしての抱負

11月16日より連合埼玉へ入社いたしました、山本です。  
組織拡大ということでは、覚悟・情熱・継続が大事だと感じています。これまでの経験と人脈を活かして、構成組織の皆さんのご協力をいただき、働く仲間の輪を拡げられるよう行動していきますので、よろしくお願いいたします。

## 平尾会長

## テレビ埼玉「新春賀詞特別番組」出演のお知らせ



2023年1月に放送されたときの近藤前会長

平尾 幹雄 会長出演の「新春賀詞特別番組」が下記日程で放送されます。ぜひ、知人、友人、ご家族揃って、ご覧ください！

**放送日:2024年1月1日(月)**  
**11:55～12:00**

**放送局:テレ玉(3ch)**



NEWS

# 一般財団法人 埼玉県勤労者福祉センター ときわ会館

会議室の定員について・・当面の間は以下の通りにて承っております ※詳細はお問合せください

大ホール…170名様以内 501・502…60名様以内 ご宿泊:3,500円(税込)より  
 中ホール…40名様以内 小ホール…28名様以内 (上記は勤労者に該当する場合)



5階大ホール



5階中ホール



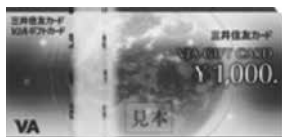
客室(ツイン)



ときわ会館全景

## 【VJAギフトカード、クオカード、ギフト商品等】の販売について

500円～10,000円まで販売しております



VJAギフト券(1,000円券のみ)

ご注意:在庫数に限りがありますので  
 予めお問合せください

\*クオカードの絵柄は問合せください



530円(500)



1,040円(1,000)



530円(500)



10,000円

## アクセス



JR浦和駅、北浦和駅より徒歩18分 バス:浦和駅西口より6分(市役所前か市役所北口 下車徒歩3分)  
 〒330-0061埼玉県さいたま市浦和区常盤6-4-21 TEL 048(822)4411

## 現在予定される12月の日程表です

12月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労福協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 金		①連合「第91回中央委員会」(10:00～・浦安プライムホテル) ②北方領土返還要求アピール行動(10:00～・日比谷公園) ③県央地域協議会「第16回定期総会」(18:00～・UDトラックス労働組合)
2日 土		
3日 日		①上尾市議会議員選挙投票日 ②朝霞市議会議員選挙投票日
4日 月		①埼玉労福協「第4回地域労福協代表者会議」(13:30～・ときわ会館) ②埼玉労福協「第4回政策制度会議」(15:00～・ときわ会館)
5日 火		埼玉労働局「令和5年度第1回埼玉地方労働審議会」(10:00～・プリランテ武蔵野)
6日 水	①第1回四役・執行委員会(10:00～・13:00～・こくみん共済coop) ②組合役員教育プログラム2024年度開講説明会(執行委員会終了後)	
7日 木		連合関東ブロック「第34回定期総会」(～8日・ホテルマイステイズ宇都宮)
8日 金		比企地域協議会「第35回定期総会」(18:00～・ガーデンホテル紫雲閣東松山)
9日 土		
10日 日		
11日 月	連合埼玉役員OB会交流会(アドニス小川カントリー)	
12日 火	①全国一斉集中労働相談ホットライン(～13日) ②第1回ライフサポートステーション運営会議(15:30～・連合埼玉会議室)	
13日 水	①全国一斉集中労働相談ホットライン(～13日)	令和5年度埼玉県訓練計画専門部会(13:30～・埼玉職業能力開発促進センター)
14日 木	ネット21「第5回運営委員会」(10:00～)	
15日 金		中央労働金庫埼玉県本部「運営委員会」(15:00～・中央労働金庫埼玉県本部)
16日 土		①熊谷・深谷・寄居地域協議会「第8回幹事会」政策制度学習会(9:00～・秩父鉄道労働組合会館) ②UAゼンセン埼玉県支部「第1回運営評議会」ネット21運動説明会(13:00～・あけぼのビル)
17日 日		
18日 月		
19日 火	埼玉シニア連合「第1回四役会・幹事会」「第9回実行委員会」(13:00～・15:00～・あけぼのビル)	
20日 水		
21日 木		
22日 金		
23日 土		
24日 日		
25日 月	第1回拡大アドバイザー会議(14:00～・連合埼玉会議室)	埼玉県女性デジタル人材育成部会(13:30～・Zoom)
26日 火		
27日 水		
28日 木		
29日 金		
30日 土		
31日 日		



#### ◆はじめに

連合埼玉は、11月15日(水)にロイヤルパインズホテル浦和にて、「第18回定期大会」を開催し、2024~2025年度運動方針ならびに2024~2025年度役員を選出などについて、代議員の皆様より承認いただき、平尾新体制のスタートを切ることができました。

私は、本定期大会にて事務局長を仰せつかり、この「あけぼのビル」の執筆を担当することになりました大谷 誠一と申します。出身産別は埼玉県電力総連で、出身単組は東京電力労働組合埼玉地区本部となります。

今後、連合埼玉の諸活動への思いや考えなどを、この「あけぼのビル」をつうじて、皆様にお伝えしていきたいと思っておりますので、よろしく申し上げます。

#### ◆「第18回定期大会」を終えて

今後2年間の運動方針のポイントは、

- 連合本部が進める「4つの改革パッケージ」①運動領域と重点化、②組織体制・運営、③人材の確保と育成、④財政」の最終期の取り組みを推進し、社会経済、地域社会を新たなステージへ、ともに歩み、ともに変えていく必要がある。
- コロナ禍の先へと向かいつつある中で、物価高、中長期にわたる国内外の構造的課題を踏まえ、「人への投資」と月例賃金の持続的な改善を中期的に力強く推進する必要がある。
- 春季生活闘争の賃上げの流れを「未来につながる転換点」となり得るように、持続的に取り組む必要がある。また、GXやDXの進展も念頭に置いた雇用と生活のセーフティネットの充実・強化、適切な価格転嫁を含む中小企業の基盤強化と地域の活性化に取り組むとともに、あらゆる政策におけるジェンダー主流化を進める必要がある。

以上を踏まえ、すべての働く仲間をまもり、つなぐため、そして連合がめざす社会に向けた政策実現力強化のため、組織拡大・強化を進めます。そして「必ずそばにいる存在」としての連合運動の価値を広く社会に発信するため、引き続き、連合埼玉・構成組織・地域協議会が一体感を持って運動を推進し、連合本部とベクトルを合わせ、具体的な運動を展開していきます。

#### ◆この4年間の活動を振り返って

私は、2019年11月20日(水)に開催した「第16回定期大会」において、副事務局長に就任し、連合埼玉専従役員として、諸活動をはじめました。

しかしながら、2020年3月頃から新型コロナウイルス感染症が日本国内にも拡大し、運動の見直しや修正などが求められました。

当時は、副事務局長4名の内、3名が新人であったため、唯一、副事務局長を継続していた小穴さんをはじめ、全員で相談をしながら、時にはぶつかりあいながら、物事を一つひとつ決定していったことが思い出されます。その後は、過去に経験したことがない中で、試行錯誤を繰り返しながら、どうにかこの4年間を乗り切ることができました。

これもひとえに、ともに仲間として活動した酒井・小穴・柿沼副事務局長のお力添え、ならびに構成組織・加盟組合・地域協議会の皆様のご協力の賜物と感謝申し上げます。

#### ◆退任役員の皆様へ感謝の意を込めて

本定期大会をもって、16名の役員の皆様が退任されました。皆様のごこれまでのご尽力に対しまして、感謝・御礼を申し上げます。

中でも、近藤前会長においては、副会長・会長職を通算で10年間つとめていただきました。

近藤前会長とは、約9年前からのお付き合いとなります。常に、構成組織に目を向け、大切にすることで、見えなところでの気配り・フォローについては、これからの活動を進める上でも、お手本にしななければならないものと思っています。

また、物怖じしない発言は、埼玉県や政党関係者などからも認められており、このリーダーを支えていかなければならないという気持ちが自然と沸く方でした。余談になりますが、ストレートの発言は、マスコミ関係者からも評価が高かったことは付け加えておきたいと思っております。

一方で、自組織役員に対し、人前では厳しく接しられており、関係性を心配する方もいたかと思いますが、見えなところでのフォローは欠かすことがありませんでした。本田労組の伝統と教育のすごさを目の当たりに見ることができました。

改めて、これまでのご尽力に対しまして、感謝・御礼を申し上げます。ありがとうございました。

#### ◆さいごに

これからの運動を進める上でも、課題は山積しており、役員だけでは運動目標を達成することはできません。加盟組織の組合員はもとより、県民の皆様の「必ずそばにいる存在」でいられるよう、構成組織・加盟組合・地域協議会の皆様と一体となって諸活動を展開していきます。

皆様方の引き続きのご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

そして、これまで4年間にわたり「あけぼのビル」の執筆をおこなっていただいた平尾前事務局長に対して、改めて感謝を申し上げます。

2023.11.27



退任役員の皆様  
長い間、おつかれさまでした。